



本城

かしこく
やさしく
たくましく



本城小 HP

学校便り 9月号
鹿児島市立本城小学校
令和5年9月28日
発行責任者 牧住幸二

豊かな経験こそが「力」となって

校長 牧住幸二

連日の猛暑日が少し和らぎ、少し秋の訪れを感じられる季節になりました。2学期に突入して、わずかですが、5・6年生は、吉田の県立青少年研修センターで



集団宿泊学習を実施しました。自分たちでテントを張り自然の中で寝泊まりする。野外炊飯で晩御飯を作る。燃え上がる火を囲んでキャンプファイヤーなど・・・普段は体験できない楽しい学習です。日常の便利な暮らしから離れて、あえて、不自由さを味わいながら生活をする。日常の雑音から離れて自然の虫の音色を感じながら、星空のもとで過ごす1日。大きな意味があるかと思えます。

自分たちで作ったカレーライス・・・美味しいはずですが、おかわりまでして食べ尽くしたと聞いて嬉しくなりました。

研修センターは利用者が少ない時期で、余裕を持って利用できたことも大変素晴らしいことでした。



3・4年生も校外体験学習を行い、消防署や福祉施設を実際に見学する学習を行いました。百聞は一見に如かずの言葉の通り、教室で学ぶのとは大きく違う、充実した学習となったようです。

これからも更に、高齢者との触れ合いや稲刈り体験など、豊かな体験がたくさん控えています。

いつまでも長生きしてと・・・ ～敬老会に歌のメッセージ！～

シルバーウィーク最終日は本城公民館で敬老会が行われました。今回は全児童からのビデオレターを届けました。

本当は駆けつけて、元気な姿を見せて感謝の声と笑顔を届けられたら・・・と思いました。

今回はよしだポップスオーケストラの方々が生演奏最高のステージでした。今以上に参加者が溢れて元気な本城校区の姿になればいいなと願っています。



心の教育の日

9月は道徳の授業参観を行いました。2学期はじめというのは、生徒指導においてもキーポイント！

いじめ問題を考える週間も同じ時期になります。今年度は人権の花運動の推進校でもあります。

優しい気持ちにあふれた子どもたちにしようとして常に子どもたちに呼びかけているところです。



豊かな環境にある特色ある学校です

～市イベントでの支所長さんのお言葉～

9月3日の日曜日、学校の体育館に大勢の人たちが集まりました。市(吉田支所)のイベントに300人もの人たちが集まったのです。

対象は園児たちで、「ペダルなし二輪遊具の体験会」です。本校の子どもたちと関係は持てなかったのですが、「吉田に元気を取り戻そう」という市当局の思いが十分伝わって来ました。



体育館の中を元気に走り回る園児たち。この子どもたちが本校に入学してくれたら、どんなにいいだろうという思いに。

支所長さんに学校の紹介やアピールもしていただき、大変ありがたい機会となりました。休憩時間にはおでかけランチタイムコンサートがあり、キッチンカーまで登場して盛大なイベントでした。

このイベントは2回目(競技会)がある予定になっています。(詳細は市広報誌やホームページ等でお知らせされます)

カニの放流体験

5年ぶりに思川漁業協同組合の方々の協力のもとカニの放流体験を実施しました。最初は怖くて触ることができなかった子どもたちが「大きくなってね」と声をかけながら放流を行いました。



放流後各学年で理科や社会、総合等と関連させながら環境問題や生態系について考える良い機会となり、貴重な体験をさせていただきました。

よしだ大学との交流 楽しくグランドゴルフ

子どもたちを上回る人数の高齢者に囲まれて・・・毎年行っているよしだ大学の受講生の皆さんとの交流の機会です。

プレーをする中で、言葉を交わしながら、お互いに楽しさを満喫できる一日になりました。

元気な高齢者の方々に負けてはいけません。



R5全国学力・学習状況調査結果について

令和5年4月に6年生が取り組んだ全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。

国語と算数は全国平均を下回る結果となりました。この結果を受けまして、学校におきましては詳細な分析を行い、2学期以降の授業改善に全学年で取り組んでまいります。子どもたちの課題として漢字の書き取りや基本的な計算の仕方など学力の基盤となる部分に課題が見られました。御家庭におかれましては、引き続き家庭学習の見届け・励ましなどの御協力をよろしくお願い致します。

また、「計画立てて学習する」といった自ら学習を調整しながら学んでいく力にも課題が見られました。家庭で取り組む時間や姿勢にも声かけをしていただけるとありがたいです。